

World Satellite Business Week 参加報告

2016年9月18日



葛岡 成樹



WORLD SATELLITE BUSINESS WEEK

© Euroconsult

目次

| | |
|-----------------------------|---|
| 概要 : | 1 |
| 感想 : | 1 |
| (1) 衛星通信のビジネス状況 | 1 |
| (2) HTS 時代における衛星製造業 | 2 |
| 主なプレゼンテーションとトピックス : | 2 |
| (1) 表彰 | 2 |
| (2) 大手地球観測衛星オペレータの方向性 | 2 |
| (3) 打上サービス | 2 |
| (4) 小型衛星コンステレーション | 2 |
| (5) SatConsult | 2 |
| ちょっと一言 | 2 |

概要 :

World Satellite Business Week (WSBW)が、2016年9月12(月)から16日(金)までフランス・パリのWestin Hotelにて開催された。WSBWは宇宙ビジネスのコンサルティング企業Euroconsult社が毎年主催しており、いくつかの会議から構成されている。通信衛星ビジネスの話が中心となる Summit for Satellite Financing(12日~14日)は今年第20回を迎え、地球観測ビジネスの話が中心となる Summit on Earth Observation Business(15日~16日)が第8回目を数えた。さらに今年から新しく、Connected Planeを中心としたトピックスを扱う SmartPlaneが14日に新たに開催された。

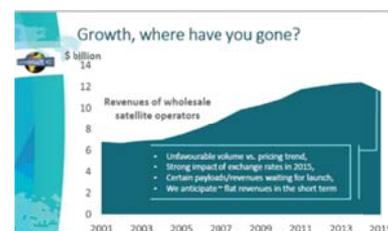
参加者は宇宙関連企業のCXOといった幹部クラスを中心に、約1000人近くが参加し、最近の宇宙ビ

ジネスの現状と将来について討議した。この会議の特徴として、技術的な話はほとんどなく、ビジネスの話、さらに言えば宇宙ビジネスでの「カネ」の話が中心である。また参加者が各社幹部クラスなので、会議会場以外の場での一対一の幹部間会議、さらには契約調印やプレス発表の場としても利用されている。

感想 :

(1) 衛星通信のビジネス状況

Euroconsultの発表によると、従来年間平均成長率5%で伸びてきた固定衛星通信(FSS)オペ



レータの総収入は 2011 年ごろから 1.8%に鈍化し、ついに 2015 年には-7%と減少するに至った。この理由としては特に 2015 年では為替レートの影響が大きかったが、根本的にはユーザー一人当たり単価 (APRU)が減少しているためである。一方新興国を中心に衛星通信オペレータの数は増加しており、FSS オペレータは 40 社を越している。このため売上上位 4 社の市場占有率が従来の 70%台から 60%台に減少した。

<以下省略>

(2) HTS 時代における衛星製造業

<以下省略>

主なプレゼンテーションとトピックス：

WSBW では一方的な講演ではなく、最初に簡単なプレゼンテーションをした後に質疑応答、さらには最初からラウンドテーブルでの討議が中心となるセッションとなっている。ある程度宇宙ビジネスの現状を知った人が参加する、プロのための会議と言える。WSBW の中で示された、今年話題になったトピックスを以下に紹介する。

(1) 表彰

<以下省略>

(2) 大手地球観測衛星オペレータの事業方向

<以下省略>

(3) 打上サービス

<以下省略>

(4) 小型衛星コンステレーション

<以下省略>

(5) SatConsult

<以下省略>

ちょっと一言

美食の都パリ。ビジネスの会議とは言え、いやだからこそか昼食には 2 時間をかける。シャンデリアと天井画



が見事な歴史を感じる大部屋で、数百人が一斉に昼食を取る姿は壮観ですらある。前菜とメイン、さらにデザートと共に赤白のワインが提供されるフルコースを堪能できる。このような場で食事をしながら、たまたま隣に座った知らない人と 2 時間ビジネスだけでなくその他の話をするのは、それなりに話題の準備も必要である。そういえば、今年は「ベジタリアン」として野菜の料理を当たり前のように頼む人が結構目についた。これも一つの話題になるか。

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<http://sat-biznet.com/contact-us/>

葛岡 成樹



ユーロコンサル日本事務所

<http://www.euroconsult-ec.com>

葛岡 成樹